

町政の諸案件を報告

6月定例町議会 町長事務報告

6月2日から10日まで6月定例町議会が開催されました。※概要掲載

防災

東日本大震災では、地震発生直後に防災行政無線による緊急避難の呼び掛けを行うとともに、役場庁舎内に災害対策本部を設置、町消防団と連携しながら、町内の警戒巡回と被災状況の把握に努めました。また、町内11カ所に避難所を開設し、受け入れ対応を図りました。

被災地へは、県内の旭市へペットボトルの飲用水を届けるとともに、香取市へ下水道復旧のため職員を応援派遣しました。また、救援物資を募り、提供された食料品や生活用品等を、宮城県気仙沼市へ届けました。

今後は教訓を検証し、津波が襲来した際、迅速かつ的確に行動できるよう、防災行政

無線の再整備、避難所の見直し、避難経路や避難勧告等の発令基準等を定めた「津波避難計画」の策定、「津波避難訓練」の実施等に取り組みます。

セシウムの数値が検出され、生産者には出荷自肅要請を行いました。今後、国・県の対応方針に基づき対応します。

白里海岸の沖合の海水のモニタリング検査を、千葉県で実施したところ、放射性物質は検出されませんでした。海

水浴場開設期間中はおむね、1週間に1回の頻度でモニタリング検査が行われます。

上水道は、山武郡市広域水道企業団に飲用水を給水して

いる九十九里水道企業団の東

金淨水場で、採水した水道水

を検査機関に依頼し、測定し

た結果を公表しています。浄

水場の汚泥からは、若干の放

射性物質が検出されました。

水道水中の放射性物質は検出されていません。町では測定

結果を公表し、山武郡市広域

水道企業団と連携を密に適切

な対応に努めます。

下水道浄化処理で発生した

汚泥から少量の放射性物質が

検出されました。が、処分に支

障は生じていません。放流水

からは検出されませんでした。

町内の保育園、幼稚園、小

学校、中学校の園庭や校庭で、

簡易測定器で測定したところ、

毎時、0.10から0.18マイクロシーベルトで、文部科学省の示す

目安値を下回っています。

閉鎖し決算を調製中ですが、決算規模は普通会計の歳出べースで126億円程度の見込みです。歳出予算の執行率は、96%程度の見込みです。実質

収支額は、普通会計で約5億円程度の見込みです。特別会

計も決算を調製中です。

平成23年度の予算執行は、

事業が着実に執行できるよう

取り組むとともに、国・県の

震災対策や地域経済対策など

の政策動向に注視しながら、

円滑な財政運営に努めます。

大網駅東土地区画整理事業は、宅地造成や道路築造および電線共同溝等の都市基盤施設により、一部区域の使

用収益が順次開始されています。平成22年度は都市基盤施

設整備により、一部区域の使

用収益が順次開始されています。平成22年度は都市基盤施

設